

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

No.82



広報 **さいたま**  
2012

1

# 出番を待つ縁起物

宮之城人形



- 2 新年のあいさつ
- 4 ドクターヘリ運航開始
- 6 新庁舎の基本設計がまとまりました
- 8 平成22年度決算状況
- 10 水道事業会計決算状況
- 11 町のイメージキャラクターが誕生しました
- 12 町のイメージキャラクター名前(愛称)募集
- 13 ふるさと元気座談会が終了
- 14 まちのニュース
- 19 まちの園芸作物紹介 保健師だより
- 20 川内川激特 鶴田ダム再開発速報
- 21 暮らしの情報
- 25 がんばれ認定農業者
- 26 がんばれ!スポーツ少年団
- 27 誕生・おくやみ 1歳で~す
- 28 人・夢 休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

出番を待つ縁起物  
—宮之城人形—



宮之城人形復興会(会員17名 代表出水堤治郎氏)では、毎年2月7日の宮之城初市に向けて、前年の9月頃から、宮之城人形制作の準備に入ります。「型入れ」「白塗り」「絵付け」の3つの工程を経て完成されるこの人形は、明治24年に宮之城屋敷の故松永仲次郎氏によって始められたという説があります。(「宮之城人物伝」参照)

その後、昭和14年に仲次郎氏の他界により、いったん途絶えましたが、平成17年に宮之城人形復興会が発足、約70年ぶりに復興しました。

今年の初市では、今回制作された約100体の人形が皆様のお越しをお待ちしています。

# 謹賀新年 新年のあいさつ

さつま町長  
**日高 政勝**

新年明けましておめでと  
うございます。  
町民の皆様方には、平成  
24年の輝かしい新春を健や  
かにお迎えのことと心から  
お慶び申し上げます。  
日頃から町政の推進に多  
大なご支援ご協力を賜り、  
心から感謝申し上げます。  
昨年は、東日本大震災を  
はじめ、紀伊半島を縦断し  
た台風12号、そして奄美豪  
雨、徳之島の竜巻など近年  
にない大きな自然災害が多  
発した年でした。  
被災地の皆様には心からお  
見舞いを申し上げますと  
もに、一刻も早い復旧復興  
を願うばかりであります。  
また、町民の皆様には被  
災地の精神的、肉体的な痛  
みを共有し義援金や救済物  
資などの心温まるご支援ご  
協力を賜り、改めて厚くお  
礼申し上げます。  
さて、今日、TPP問題  
などグローバル化の急速な  
進展、欧米をはじめとする

財政危機、円高や長引くデ  
フレの影響などで景気や雇  
用情勢は依然として厳しい  
状況にあります。  
また、本格的な人口減少  
社会に入り、超高齢社会  
の到来など大きな転換期を  
迎え、新たな社会システム  
の構築が急務となっております。  
このような時代の潮流に  
的確に対応するためには、  
情勢をしっかりと見極めなが  
ら本町の置かれている環境  
等を踏まえて、座標軸を確  
固たるものにして、諸課題  
に挑戦することが肝要であ  
ると考えます。このため、  
さつま町総合振興計画の將  
来像である「人々が織りな  
す元気で快適な活力ある  
町」を実現するため、後期  
基本計画(平成23年度~27  
年度)を策定いたしました。  
また、川内川の激特事業  
による築堤、分水路開削工  
事はほぼ終了し、橋りよう  
の架け替えや鶴田ダム再開

発事業を残すのみとなつて  
おり、着々と安全安心のま  
ちづくりが進んでいます。  
また、地域高規格道路  
「北薩空港幹線道路」も年  
々整備が進み本町の発展ポ  
テンシャルは高まっています。  
今後「人づくり」並びに  
「あらゆる地域の資源の活  
用」をキーワードに、後期  
基本計画やマニフェストに  
基づいて推進し、町民の皆  
様がこの住み慣れた地域で  
生涯を通じて安心して過ご  
せ、幸せを実感できるよう  
に、本年は私にとりまして  
町長1期目の総仕上げの年  
でもありますことから、引  
き続き全力を傾注してまい  
る所存であります。  
今後とも町政推進に倍旧  
のご支援とご協力を賜りま  
すとともに、本年が皆様に  
とりまして最良の年であり  
ますことを心からご祈念申  
し上げ新年頭のあいさつとい  
いたします。

さつま町議会議員  
**中尾 正男**

新年明けましておめでと  
うございます。  
町民の皆様には、心も新  
たに新春をお迎えのこと  
お慶び申し上げます。  
旧年は、町政の推進と町  
議会活動に対し、温かいご  
支援とご協力を賜り、深く  
感謝申し上げます。  
さて、昨年を振り返りま  
すと、3月11日に発生した  
東北地方太平洋沖地震の悪  
夢が頭をよぎり、その想像  
を絶する大災害に今更なが  
ら自然の驚異を思い知らさ  
れた感じがいたします。  
改めて犠牲になられた皆  
様のご冥福を祈るとともに  
被災された皆様に心からお  
見舞いを申し上げる次第で  
あります。  
国は、必死に復旧・復興  
にむけた施策を講じている  
ものの、被災された皆様の  
精神的苦悩を思うとき、安

全で安心して暮らせる社会  
を構築するために、支援体  
制を早急に強化し、迅速な  
対応を望むものであります。  
一方、国は環太平洋経済  
連携協定(TPP)交渉へ  
の参加を表明しており、農  
林業を基幹産業としている  
我が町にとっては、農山村  
の存続を左右する極めて大  
きな課題であり、慎重な対  
応を求めるとともに、国際  
的な立場においても誤りの  
ない決断を望むところで  
す。  
また、長びく不況の中に  
あって、雇用情勢の低迷や  
少子高齢化の急速な進行等  
厳しい状況下で新年を迎え  
るにあたり、本町議会とい  
たしましては、刻々と移り  
変わる国の動向や町政を取  
り巻く環境の変化を的確に  
とらえながら、議員一人ひ  
とりがその責務を自覚し、  
議員活動にまい進すると

もに、新しい時代にふさわ  
しい豊かなまちづくりの実  
現に向けて、誠心誠意努め  
てまいる所存でございます。  
このことは、さつま町議  
会において制定した「議会  
基本条例」に規定する基本  
理念であり、町民の皆様  
に対する議会の約束でもあ  
ると認識しております。  
本年も町議会に対し、よ  
り一層のご支援、ご協力を  
賜りますよう、よろしく  
お願い申し上げます。  
結びに、新しいこの一年  
が町民の皆様にとりまして  
素晴らしい年となりますよ  
う、ご健勝とご活躍を心か  
らお祈り申し上げます。  
あいさついたします。



## さつま町内のランデブーポイント一覧



ランデブーポイントは今後の調査で増えることがあります

多発事故など大きな災害の場合は、あらかじめ決められたランデブーポイント以外の場所に降りる可能性もあります。

地域	番号	名称
宮之城地域		宮之城運動公園
		かぐや姫グラウンド
		日本特殊陶業グラウンド
		薩摩中央高等学校
		宮之城中学校
		平川小学校
		流水小学校
		佐志小学校
		山崎小学校
		白男川小学校
鶴田地域		泊野小学校
		柏原グラウンド
		鶴田中学校
		鶴田小学校
薩摩地域		紫尾小学校
		薩摩総合運動公園
		薩摩総合運動公園駐車場
		薩摩中学校
		I G R 京セラ
		求名小学校
	永野小学校	
	中津川小学校	



# ドクターヘリ運航開始！ 町内22か所が離着陸場に

## 鹿児島県下の飛行時間の目安

※現場の天候等の諸事情により、到着時間が遅延することもあります。



### ■患者の搬送先は？

ドクターヘリの運航主体である、鹿児島市立病院救命救急センターが主な搬送先になります。そのほかにも各地域に協力病院があり、そちらへ搬送することもあります。

### ■運航についてのお願

ドクターヘリの運航開始によって、皆さんがお住まいの地域のすぐ近くでヘリが離着陸することになります。救急患者の早期搬送のために、次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。  
安全確保のため、ドクターヘリが離着陸する際に、ランデブーポイント付近には近づかないでください。ランデブーポイントの近くにいた場合は、現場の消防職員の指示に従ってください。

### ■ヘリの出動要請は？

119番通報を受けた消防本部が、通報内容や傷病者の状態を判断し、『専用のホットライン』を使用してドクターヘリ運航管理室へ出動を要請します。

「※一般の方が直接ドクターヘリを要請することはできません」

### ■ヘリの運航時間は？

おおむね午前8時30分から日没前まで、毎日運航されます。

ただし、ドクターヘリは有視界飛行のため、天候不良時や夜間は飛ぶことができません。

### ■ヘリの搬送費用は？

ドクターヘリそのものの搬送費用は無料です。ただし、救急現場などで行われる医療行為に対しては、一般の病院と同じように医療保険の範囲内で医療費がかかります。この医療費は、患者さんにご負担いただくこととなります。

### ■ヘリの離着陸場所は？

あらかじめ指定された公園や校庭などの臨時の離着陸場(ランデブーポイント)の中で、最適と思われる場所に着陸します。さつま町には22箇所のランデブーポイントがあります。



# 新庁舎の基本設計がまとまりました

町では、建築設計共同企業が策定した設計原案を基に、町民ワークショップの開催やアンケートなどの意見・提言を集約しながら新庁舎の基本設計を進めてきました。11月末、その基本設計がまとまりましたので、お知らせいたします。

**【建築概要】**  
 建設地 本庁敷地内  
 建築面積 2,283㎡  
 延べ床面積 5,356㎡  
 構造 鉄筋コンクリート造  
 階数 地上3階建



■新庁舎の配置図

**【設計コンセプト】**  
 澄んだ空気と緑に映える重厚なたたずまいを持つ歴史・文化・自然と調和した親しまれる庁舎。

**【配置計画】**  
 ・本館庁舎と中別館を利用しながら新庁舎を建設し、来庁者の車と公用車とのゾーンを分離、東別館との連携を行います。  
 ・身障者用駐車場は玄関横に2台設置します。  
 ・敷地内に段差をつくらず、安全で易しいアプローチとします。  
 ・玄関前アプローチには車寄せを設置し、ロータリーを形成します。  
 ・玄関への誘導を確保し、保存樹木(イヌマキ)と一体的な空間を演出します。  
 ・町道に沿って道路際に敷地内歩道を設置します。また、盈進小学校側の横断歩道と交差する位置から玄関までを歩道で連絡します。  
 ・建物周りには屋根付きの通路を設置します。  
 ・西側に「みんなの広場」を設置します。



■1階平面図

**【平面計画】**

- わかりやすい平面
  - ・ロビーを中心にし字型の平面配置とします。
  - ・南東向き窓側に執務室を配置し、北西向きに倉庫・トイレ・階段等を配置します。
  - ・2階北側から東別館へつながる渡り廊下を設置します。
  - ・正面玄関以外に3つの通用口を設置します。(東別館側、中央南側、西側)
- 連続した窓口空間
  - ・執務室は廊下・ロビーに接して囲いや仕切りのない連続した窓口空間(オープンカウンター)とし、個別対応のための相談室コーナーを配置します。
  - ・来庁者が利用しやすいよう案内板や案内誘導サインを設置します。
  - ・窓口業務を1階に配置し、手続きが完了できる窓口サービスとします。

○開かれた庁舎

- ・玄関ホールを町民ふれあい広場と位置付け、掲示コーナー、情報コーナーを設置します。

○利便性向上

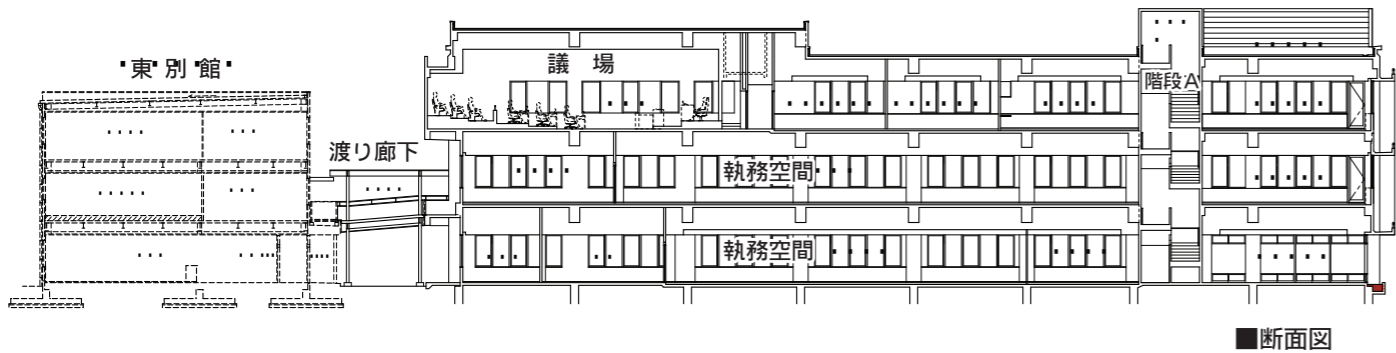
- ・来庁者の利便性向上のためエレベーター1基(車イス対応付)を設置します。
- ・町民ふれあい広場と多目的町民ホールを繋ぐ位置に主階段を設置します。
- ・誰でも利用できる多目的なトイレを設置します。

○開放性と独立性を両立した議会

- ・3階東側は、議会関連室とします。南側に教育委員会関連室とします。
- ・議場は、積極的議論の場として独立性の高い空間とします。
- ・議員控え室、図書コーナー、休憩コーナー等を充実。休憩コーナーや屋上緑化は来庁者に対する開放的空間とします。

**【立面計画】**

- ・庁舎にふさわしい堅実で清潔感のある外観とします。
- ・玄関側は左右に両手を広げたような象徴的な外観とします。



■断面図

一方、南東側は窓開口の多い開放的なイメージとします。

**【断面計画】**

- ・コスト縮減のため、天井の高さを確保できる最小限の高高とします。

**【防災機能】**

- ・防災拠点として災害時町民の安全確保に対応できる庁舎とします。

**【エコ対策】**

- ・太陽光発電の採用
- ・自然換気を促すエコポイド(吹き抜け空間)の活用
- ・窓上庇による直射日光の低減
- ・屋上緑化による直射日光の低減(断熱向上)
- ・LED照明

基本設計概要版を本庁及び鶴田・薩摩両支所に展示いたします。

なお、実施設計は平成24年3月末を目標に進めて参りますが、今後の詳細設計において、部分的な修正を行う場合があります。

■お問い合わせ先  
 さつま町役場  
 庁舎建設推進室  
 (内線2237)

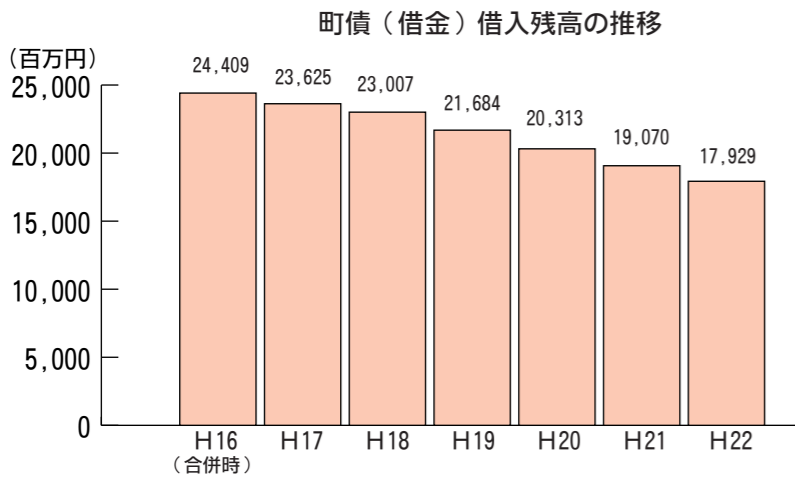
盈進小学校体育館側から見たイメージ



# 決算Q & A

- ・道路整備事業、農道基盤整備事業以外の主な普通建設事業は次のとおりです。
- ・宮之城総合体育館改修事業 (8,856万円)
- ・救助工作車購入事業 (6,417万円)
- ・町営住宅改修事業 (5,320万円)
- ・合併処理浄化槽設置整備事業 (151基) (4,370万円)
- ・ごみ処理施設改修事業 (3,759万円)
- ・防災行政無線総合卓整備事業 (3,675万円)
- ・無線システム普及支援事業 (3,043万円)
- ・高規格救急車購入事業 (2,916万円)
- ・防火水槽整備事業 (4基) (2,524万円)
- ・地域医療強化事業 (医療機器整備) (2,286万円)
- ・宮之城文化センター改修事業 (2,180万円)
- ・担い手育成施設整備事業 (機械等整備) (2,098万円)
- ・B & G海洋センター屋根改修事業 (1,487万円)
- ・小学校プール改修事業 (平川小学校ほか) (1,313万円)
- ・宮之城中学校移転施設改修事業 (1,141万円)
- ・永野金山産業遺跡整備事業 (1,076万円)

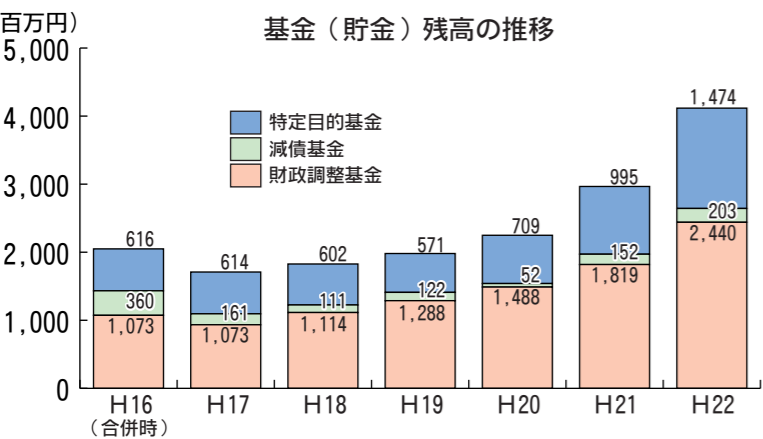
Q1 具体的ななお金の使い道は？



道路や学校、公園等を建設するための多額の費用の一部は町債（借金）で賄っています。町では毎年度の借入額の総枠を定め、その年度の公債費額（返済額）を越えないように努めています。

22年度末の地方債借入残高は179億2,949万5千円となり、21年度末残高より11億4,038万6千円の減額、平成16年度の合併時より64億8,000万円の減額となりました。

Q2 町債（借金）はいつ返るの？



町の基金には、不況等による大幅な減収や、災害の発生等による支出増の備えとして「財政調整基金」、町債（借金）の返済に充てるための「減債基金」、その他、特定の目的のために積み立てている「特定目的基金」があり、総額で41億1,700万円になりました。

22年度は新庁舎建設のための役場庁舎建設基金に4億8,080万円を積立て8億7,690万7千円とするなど、特定目的基金の残高は14億7,462万7千円となりました。

Q3 基金（貯金）はいつ返るの？

# 平成22年度決算状況

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

一般会計・特別会計

一般会計歳出決算額 147億3028万1千円 (前年度対比2.4%減)

## 決算状況

平成22年度における一般会計及び特別会計の決算額は次のとおりです。一般会計における歳入総額は156億7,254万2千円 (前年度対比1.5%減)、歳出総額は147億3,028万1千円 (前年度対比2.4%減)となっています。

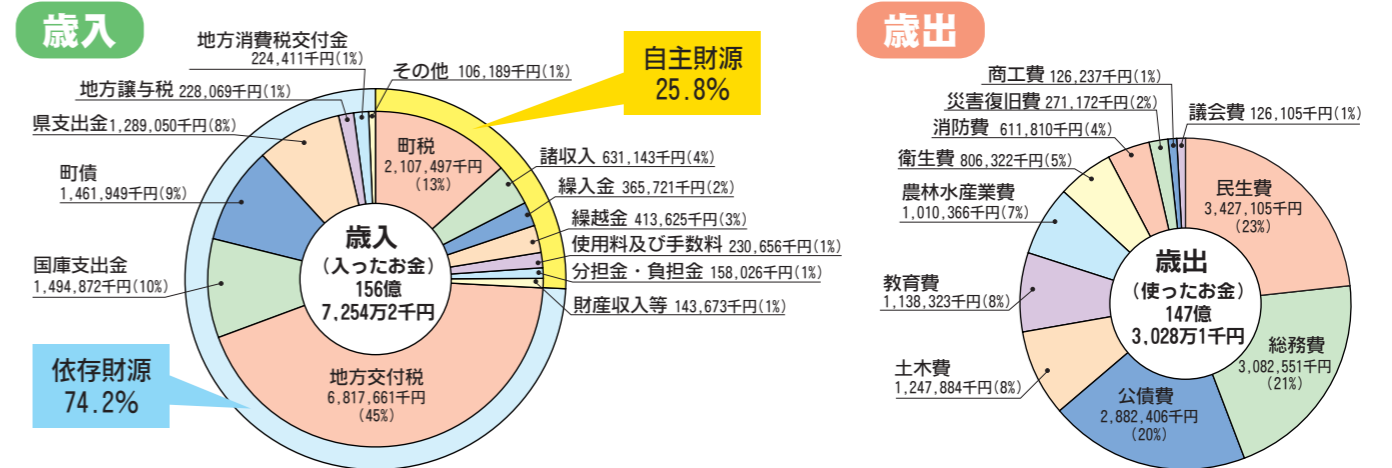
区分	歳入 (収入)	歳出 (支出)	差引額	
一般会計	156億7,254万2千円	147億3,028万1千円	9億4,226万1千円	
特別会計	国民健康保険	34億2,245万1千円	33億657万4千円	1億1,587万7千円
	老人保健医療	1,673万8千円	1,673万8千円	0円
	後期高齢者医療	2億9,267万8千円	2億9,183万1千円	84万7千円
	介護保険	27億9,720万6千円	27億4,731万8千円	4,988万8千円
	介護サービス	2,362万1千円	2,344万7千円	17万4千円
	農業集落排水	4,816万5千円	4,236万3千円	580万2千円

老人保健医療特別会計は平成22年度末で廃止されました。

## 一般会計歳入・歳出の費目別明細

歳入を科目別に見ると、町税や分担金及び負担金、使用料及び手数料などの自主財源40億5,034万1千円 (構成比25.8%)、地方交付税や国庫支出金などの依存財源が116億2,220万1千円 (構成比74.2%) となっており、依然として国庫に財源を依存している状況にあります。

また、歳出を科目別に見ると増額となっている費目として、子ども手当等を含む民生費 (8.0%)、農地災害等の災害復旧費 (172.3%) などが挙げられ、減額となっている費目として、国の臨時交付金事業の減などによる土木費 (29.7%)、定額給付金の減による総務費 (5.0%) などが挙げられます。増減要因とも、近年の経済対策などや国の政策の影響によるところが大きいと言えます。



◆決算額 (一般会計) を町民一人あたりに換算すると・・・60万5千円!

民生費 14万1千円	総務費 12万7千円	公債費 11万8千円	土木費 5万1千円	教育費 4万7千円	農林水産業費 4万2千円
衛生費 3万3千円	消防費 2万5千円	災害復旧費 1万1千円	商工費 5千円	議会費 5千円	

費目ごとの金額は費目ごとの決算額を平成23年3月末現在の推計人口 (24,338人) で除した数値です。

表1 健全化判断比率

健全化判断比率	平成22年度	平成21年度	早期健全化基準値	財政再生基準値
実質赤字比率	-	-	13.43	20
連結実質赤字比率	-	-	18.43	35
実質公債費比率	16.6	18.0	25	35
将来負担比率	50.7	95.1	350	

実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、両比率とも黒字のため「-」で表記されています。

表2 資金不足比率

資金不足比率	平成22年度	平成21年度	経営健全化基準値
水道事業	-	-	20
簡易水道事業	-	-	20
農業集落排水事業	-	-	20

上記三事業とも、資金不足が生じていないため「-」で表記されています。

財政状況が健全かどうか判断するための全国統一の指標として「健全化判断比率」があります。

左の表1の健全化判断比率において各比率が「早期健全化基準値」を超えると自主的・計画的な財政の健全化が求められます。さらに、「財政再生基準値」を越えると国などの管理下で計画的に財政の健全化を図っていくこととなります。

また、表2の資金不足比率において「経営健全化基準値」を越えた場合は経営健全化計画を策定し経営改善に取り組むこととなります。

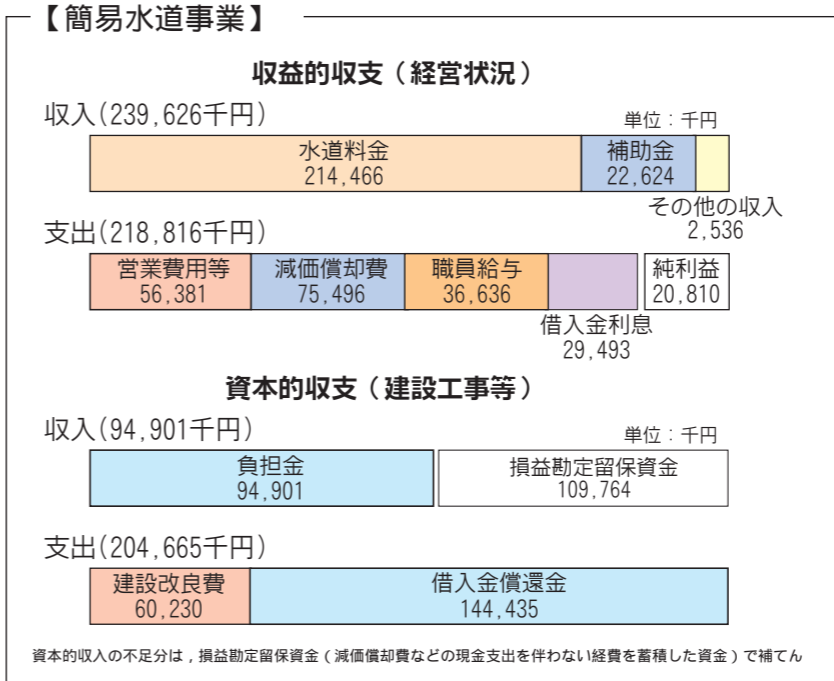
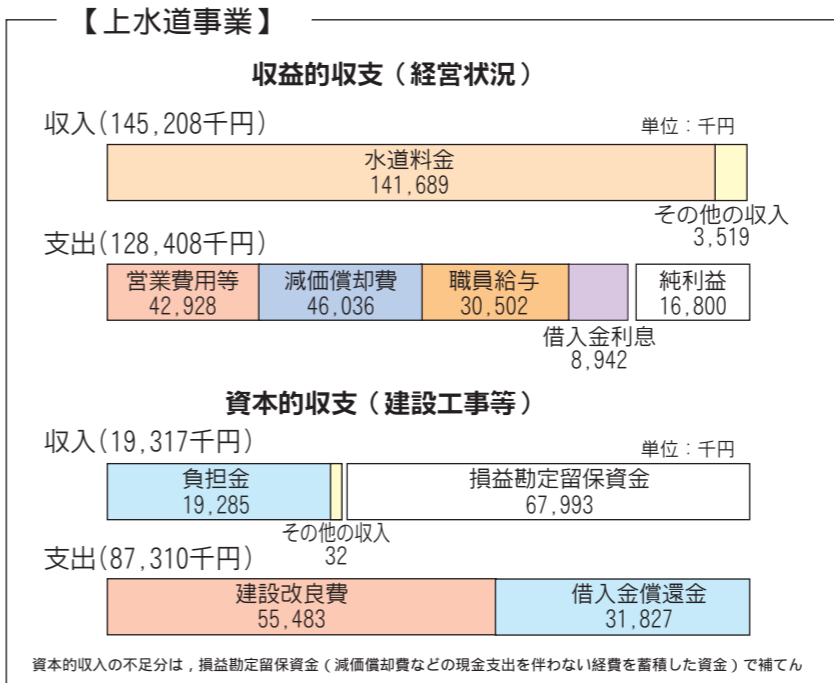
22年度決算に基づく健全化判断比率は、いずれの比率もそれらの基準を下回り、健全段階であるという結果になりました。

Q4 財政状況は健全なの？

# 水道事業会計決算状況

水道料金が支える水道事業

私たちの生活に欠かせない水道水をご家庭にお届けする水道事業は、皆様からいただいた水道料金を主な財源として、独立した会計で運営しています。平成22年度の決算においては、上水道事業16,800千円、簡易水道事業20,810千円の当年度純利益となりました。快適で豊かな生活を提供するため、さらに充実を図ってまいります。また、健全な運営と財政基盤の確立は、ひとえに皆様が使用された水量によって確保されていくことから、水道事業に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。



## 今冬の電力需給見通しと節電へのご協力について（お願い）

九州電力では、原子力発電所の停止に伴い、代替となる火力発電所の追加の燃料調達や補修時期の調整等、供給力確保のため努力を行っているところです。

しかしながら、現時点では今冬の最大需要見通しに対する十分な供給力を確保できず、電力需給は極めて厳しい状況です。こうした状況を踏まえ、本年3月30日(金)までの間、活動等に支障のない範囲で節電のご協力をお願いいたします。

特に、**年始から2月3日(金)の平日8時から21時までの間は、5%以上を目標に節電のご協力をお願いいたします。**

さつま町民の皆様には、ご不便とご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございませんが、節電へのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

●お問い合わせ 九州電力(株)川内営業所 Tel0120-986-802

九州電力 検索  
www.kyuden.co.jp

## さつま町の

### ☆イメージキャラクター



制作者 シナモンさん

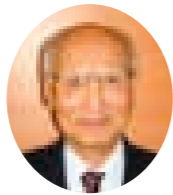


《制作意図》  
さつま町の特徴をてんこ盛りした愛らしいさつま町の妖精です。「タケノコ」をイメージした帽子をかぶり、特産品の「柿」を盛り込みました。前髪は川内川の清らかな川の流れており、竹の葉と「薩摩西郷梅」をあしらった首飾りをつけ、体はホテルになっています。お子様からお年寄りまで幅広く親しみを持っていただける元気いっぱいのキャラクターです。

### ☆ロゴマーク



制作者 松岡 英男さん  
(山形県 山形市)



《制作意図》  
さつま町の木ミジとホテルのイメージを組み合わせ、活力と潤いに満ちて光り輝く「さつま町民が明るい未来へ向って笑顔いっぱい」の自信と喜びを表しています。ロゴタイプを大きめに印象を強く、全国に大発信しています。

### ☆キャッチフレーズ

『ひと・自然  
元気ががやく  
さつま町』

制作者 南 英市さん  
(滋賀県 近江八幡市)



《制作意図》  
南国の太陽の恵み溢れ、人も自然もいきいきと元気ががやく明るいまち「さつま町」をイメージしました。

が誕生しました！(制作者原案)

## 全国から435点の応募

さつま町の元氣・魅力を象徴し誰からも親しまれる「イメージキャラクター」・「ロゴマーク」・「キャッチフレーズ」を募集（H23.8.9）いたしましたところ、全国から435作品の応募がありました。これらの作品について、選考委員会による審査、町内小学生による人気投票等を実施した結果、各部門の『最優秀賞1作品』が決定しましたので発表いたします。最優秀賞に輝きました3作品については、今後、さつま町の顔として、県内外の皆様幅広くさつま町をPR

Rするため活躍していきます。町民の皆様の応援をよろしくお願ひいたします。  
キャラクター等の使用については総務課政策推進係までお問合せください。（内線2216）  
今回誕生したイメージキャラクターの名前（愛称）を募集します。詳しくは、次ページをご覧ください。

郵便はがき

8 9 5 1 8 9 0

薩摩郡さつま町宮之城屋地

一五六五番地二

さつま町役場 総務課 行



差出有効期限 平成24年2月29日まで

郵便切手不要

今回誕生したイメージキャラクターの  
名前(愛称)を

町民の皆様から  
広く募集します

ぴったりの  
名前をつけて  
ください!



- 1応募資格** さつま町在住の方、さつま町出張者、さつま町にお勤めの方  
ただし、応募はお1人様1点とさせていただきます。
- 2募集期間** 平成24年1月6日(金)～平成24年2月29日(水)まで  
郵送による応募は当日消印有効

- 3応募方法**  
右記、応募用はがきに必要事項とアンケートにご記入のうえ、郵送にてご応募ください。(切手不要)  
はがき、封書でも応募できます。(はがき代、封書の郵送料は応募者の負担となります。)  
次の必要事項を記入し、郵送又は下記までお持ちください。

イメージキャラクターの名前(愛称) 名前(愛称)に対するコメント 氏名(ふりがな)  
年齢(学校名、学年) 住所 電話番号 職業他(出身地域、町外在住の方は町内のお勤め先)

- 4応募規定**  
応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
応募作品は返却しません。  
採用された名前(愛称)の諸権利(著作権等)は、さつま町に帰属します。  
応募に伴う個人情報については、本募集に関する目的以外には使用しません。

- 5賞品** 採用作品 1点 10,000円分のさつま町商品券  
(高校生以下図書カード)  
同じ名前(愛称)の応募が複数あった場合は抽選とさせていただきます。

- 6選考・発表**  
選考委員会等により厳正に審査を行い、採用の名前(愛称)1点を決定します。  
選考結果は採用者のみに通知し、町ホームページで発表(H24.3月下旬)します。

- 7お問合せ連絡・応募先**  
〒895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565-2  
さつま町役場(本庁)総務課 政策推進係  
電話 0996-53-1111(内線2216)

イメージキャラクターの名前募集と同時に、本町広報紙「広報さつま」に関するアンケートも実施させていただきます。ご協力をお願いいたします。  
さつま町役場 総務課 広報文書係(内線2214)

きりとり線

さつま町イメージキャラクターの名前(愛称)応募用はがき  
あなたの考えたイメージキャラクターの名前(愛称)

名前(愛称)に対するコメント

【応募者】  
ふりがな 氏名 年齢 歳  
学生の場合( 学校 年)  
住所 〒  
電話 ( )  
職業他(出身地域、町内のお勤先など)

■町広報紙「広報さつま」に関するアンケート■

①広報紙では、主にどのコーナーを読まれますか?  
( にチェックをお願いします、複数回答可)  
巻頭特集記事 まちのニュース 保健師だより  
川内川激特・鶴田ダム再開発速報 暮らしの情報  
がんばれ認定農業者 がんばれ!スポーツ少年団 町長動静  
誕生・お悔やみ よかとこファイル 人夢(裏表紙)

②現在の広報紙について、お気付きの点がありましたら何でもお書きください。参考にさせていただきます。

## ふるさと元気座談会 全20区公民館で開催!

新庁舎建設事業(庁舎建設推進室)  
地域交通対策(企画課)  
町立学校適正化計画(案)(教育委員会総務課)

今年度の座談会は、主に行政側から特に推進している右の3つのテーマについて、7月15日の永野区を皮切りに、11月24日の虎居区まで20公民館で説明を行いました。  
今回は、10月28日に行われた平川区から、11月24日に行われた虎居区までの7つの会場で出された主な意見の項目について紹介します。



■平川区  
10月28日(金)

平川郷「平川温泉運営」について  
平川区公民館の新築に対する経費助成について  
区が管理している「研修グループ」の整備について  
学校適正化計画(案)について  
地域公共交通対策について



■二渡区  
11月12日(土)

藤編工業の所有地等の活用について  
定住対策としての町営住宅・住宅団地の造成について  
国・県道及び町道の歩道の拡張・整備について  
さつま町の人口対策について  
独身者への結婚対策について  
町道の側溝対策について  
学校適正化計画(案)につ

■鶴田区  
11月11日(金)

新庁舎建設事業について  
道路の整備について  
有害鳥獣対策について

■山崎区  
11月14日(月)

学校適正化計画(案)について  
定住対策としての町営住宅・住宅団地の造成について  
国・県道及び町道の歩道の拡張・整備について  
住宅政策について

■時吉区  
11月16日(水)

河川の寄洲除去について  
町道・農道の補修について  
町道(運動公園敷地内道路)改修について  
学校適正化計画(案)について  
新庁舎建設事業について  
川内川河川敷の遊歩道設置について

■神子区  
11月22日(火)

宇津良地区公園(ヘランドゴルフ場)について  
町有地の財産処分(旧営林署官舎)について  
乗合タクシー制度について  
新庁舎建設事業について  
学校適正化計画(案)と少



■虎居区  
11月24日(木)

調理施設の整備について  
悪臭対策について  
宮之城橋延伸に伴う安全対策について  
公民会未加入者対策について  
空港リムジンバス停留所移設について  
庁舎建設と地域公共交通対策について  
原発の問題について

子化対策について  
公共交通対策について  
町道の支障木の伐採について  
防災点検の成果について



湯田八幡神社境内に設置された竹灯ろう

**第5回みやんじよ温泉 竹ホタル**

12月3日と4日の2日間、湯田の八幡神社前町道沿い一帯で「みやんじよ温泉竹ホタル（竹灯ろう）」が点灯され町内外から多くの見物客が訪れました。

竹の切り出し作業から結束作業、通りへの設置作業まで地域住民やボランティアなど多くの方々の協力によって設置されました。

会場一帯は、約7千本の竹灯ろうに明かりが灯され、ろうそくの温かみのあるオレンジ色の幻想的な光に包まれ、訪れた見物客を魅了しました。実行委員長の麦田博哉さんは「今年も多くの方々の協力で開催できました。竹のまち・さつま町の財産として、長く続けていきたい」と話されました。



要望活動を行う日高町長（左から3人目）と中尾議長（左）

**道路整備を国に要望**

12月1日、国土交通省において、地域高規格道路「北薩横断道路」の整備促進及び国道328号の整備促進のための要望活動が、松原仁国土交通副大臣に対して行われました。

地域高規格道路「北薩横断道路」の整備促進については、主に鹿児島空港から北薩空港道路間及び広瀬道路から泊野道路並びに、紫尾道路から南九州西回り自動車道阿久根北IC間の調査区間への早期格上げを図るよう、強く要望しました。

また、国道328号の整備促進については、南九州西回り自動車道へのアクセス道路としてのバイパス建設推進を要望しました。

このほか民主党の陳情要請対応本部や鹿児島県選出の国會議員事務所等に対しても要望活動を行いました。

**薩摩寒蘭展示大会**

11月18日から20日までの3日間、宮之城総合体育館において、薩摩寒蘭同好会（小島泰秀会長）主催による「第6回さつま町町花まつり」が開催されました。

通算55回目となった今回は120鉢が出品されました。まつりでは、本町の町花である薩摩寒蘭の展示、審査、表彰等が行われ、町内外から訪れた多くの愛好者で賑わいました。

また、薩摩寒蘭の普及のため、50株の苗の無料配付が行われ、来場した愛好者には大好評でした。

主な入賞花は、次のとおりです。（敬称略）

総合優勝 神竜  
大迫 文孝（樋脇町）  
総合準優勝 司の華  
上野 一（熊本県宇城市）  
総合準優勝 八千代  
前田 健（さつま町）



展示大会の様子

**楽しく学ぶ地産地消 キッチンと暮らして**

11月25日、地産地消・食育の一環として、町単独事業では初めて学校給食用の食材に、町内生産者の出荷した黒毛和牛を提供しました。

学校給食センターでは、町内全幼稚園、小・中学校で牛肉手巻き寿司を統一メニューとして提供すると共に、永野小学校では、生産者の方から「生の声」を聞く機会として日高町長や畜産農家の城戸伸二さんをはじめとする関係者との交流給食を実施しました。

永野小学校の右田麗旺さんは、「今日の話を聞いて、子牛を生産する農家や育てるのが専門の農家があることなど初めて知り、驚くことが多かったです」と話してくれました。



みんなで食べると会話も弾みます



それぞれの作品を手に記念撮影

**竹炭焼き・紙漉きを体験**

町グリーン・ツーリズム研究会では、森林体験学習の一環として「竹炭焼き体験」と「紙漉き体験」を実施しました。

11月26日、船木地区の竹林で実施した「竹炭焼き体験」には、23人の参加者があり、孟宗竹の竹炭、ドングリや松ぼっくりの炭焼きなどを作りました。参加した子供たちはできた竹炭などを袋いっぱいにつめて持ち帰りました。

12月3日には、神子地区の鶴田手漉和紙で「紙漉き体験」があり、26人が参加しました。参加者は、1人1枚ずつ指導者の野元さんの手ほどきを受けながら和紙を作成しました。

参加者は、県内でも珍しい貴重な紙漉き体験に、とても満足した様子でした。



熱戦が繰り広げられた会場

**質実剛健 西郷菊次郎顕彰剣道大会**

11月13日、B&G海洋センター体育館にて「第34回西郷菊次郎顕彰剣道大会」が開催されました。

この大会は青少年の健全育成を願い文武両道の人材育成に当たった西郷菊次郎氏の功績をたたえて毎年開催されています。

当日は、県内外から延べ732人の少年・少女剣士が参加（団体戦72チーム、個人戦306人）し、日頃練習した剣の腕前を競いました。

年々参加者が増えるこの大会には、遠くは長崎県佐世保市より40人の剣士も参加され、大会をさらに盛り上げました。

**介護支援ボランティア制度養成講座**

11月14日、宮之城ひまわり館で介護支援ボランティア制度養成講座が開催され、高齢者ふれあいサロン代表者など約60名の参加がありました。

当日は、平成24年度スタートに向けて制度の説明や、熊本県立大学教授 石橋敏郎氏の講演などがあり、地域で支え合う体制づくりを勉強されました。



熊本県立大学 石橋教授の講演の様子

**介護家族者のつどい**

11月25日、いぬまき荘で在宅介護をしている家族が参加した「介護家族者のつどい」が開催されました。

当日は、「認知症の人と家族の会」代表の水流涼子氏の講和と新田みずぶ氏の実技指導などがあり、日頃の介護に対する悩み・相談やアイデアを出しあいながら交流を深めました。

第2回目は1月20日に開催予定です。

**さつまの日の実践 紫尾山美化活動**

11月23日、泊野区では、さつまの日（第3土曜日の青少年育成の日、第3日曜日の家庭の日）にあわせて、紫尾山美化活動を行いました。

この活動は20年から続く伝統行事で、昨年は紫尾山頂付近を、今年はさらさらの里キヤンプ場から堀切峠付近までの国道504号線沿い約2.4kmの区間で実施しました。

この日は、小・中・高校生の親子を含め区民76人が参加し、空き缶等のごみ拾いと拾ったごみの分別作業に汗を流しました。集められたごみは、軽トラック1台分になりました。



地域・親子みんなでごみ拾い



熱心な審査風景

**町高齢者連合会野菜品評会**

12月6日、町高齢者クラブ連合会主催の野菜品評会が、宮之城ひまわり館で開催され、町内15の単位クラブから71人、2559点の野菜が出品され、審査が行われました。

審査の後は野菜の即売会が開催され、多くの購入者でにぎわいました。

主な成績は次のとおりです。（敬称略）

- 白菜の部 金賞 原田長美（上平川老人会）
- 大根の部 金賞 原田長美（上平川老人会）
- キャベツの部 金賞 阿久根純高（一ツ木高齢者クラブ）
- （一ツ木高齢者クラブ）
- 名前の後ろの（）は単位クラブ名



実技指導の様子

**シルバー人材センター 奉仕活動**

11月12日、町シルバー人材センター会員による奉仕活動が行われました。

シルバー人材センターでは事業普及啓発活動の一環として毎年行っています。

この日は、早朝から町内の公共施設など10か所の除草や剪定作業に会員約180人が従事されました。

作業後に行われた、グラウンドゴルフ大会では、会員同士の親睦が図られ、元気高齢者として働く意欲を高めました。

町シルバー人材センターは約300人の登録があり、剪定・草刈作業をはじめ様々な請負業務に従事されています。



みるみるうちにきれいに





トンネルを掘削する機械の説明を受ける児童

地元の工事現場を見学 泊野小学校

12月6日、現在建設中の地域高規格道路「北薩横断道路」北薩トンネルの工事現場で、地元泊野小学校児童を対象に現場見学会が行われました。見学会では、北薩地域振興局建設部の職員から道路の概要などについて説明を受けた後、施工業者からトンネルの工法などについて説明を受けました。トンネル内では、防水シートへの絵かきコーナーや作業機械のデモ運転なども行われました。泊野小学校6年の本田友之くんは、「トンネルができるまで約4年かかるそうだけど、完成したら通ってみたい」と感想を話してくれました。



史跡で説明を受ける参加者

身近な歴史を訪ねて 柏原校区史跡巡り

12月3日、柏原小学校「親児の会」が、青少年育成会議柏原区推進会議と連携して、児童・保護者・校区民26人参加のもと校区史跡巡りを実施しました。町歴史資料センター学芸員の佐藤真人さんを講師に水天向遺跡、大願寺墓石群、山下の五輪塔などをおよそ2時間かけて見学しました。参加者の柏原小6年の川畑琉聖君は、「水天向遺跡で黒曜石を見つけた時は感動した。古代の人が使っていたのかもしれないと思うとワクワクする」と感想を話してくれました。さわやかな師走の小さな歴史探訪は、今後も計画されるといことです。

マイペースで さつまもみじウォーキング大会

11月23日、第1回の奥さつまもみじウォーキング大会（さつま町観光協会主催、伊佐市観光特産協会共催）が、さつま町と伊佐市にまたがる鶴田ダム湖畔の川内川沿いのコースで開かれました。当日は、あいにくの雨模様の天候でしたが、町内外から約200人の参加があり、鶴田ダム管理所から、伊佐市の曾木の滝公園まで約12.5kmのコースを思い思いのペースで歩きました。途中には完成したばかりの新曾木大橋を含む大小12の橋や、曾木発電所展望公園などがあり、多くの人が足を止め雄大な川の風景を楽しむ姿が見られました。



雨にも負けず、それぞれのペースで

全日本剣道選手権大会 準優勝 佐志区出身 東永さん



決勝戦の東永さん(写真提供：全日本剣道連盟)

11月3日、東京で開催された「第59回全日本剣道選手権大会」において、本町佐志区出身で、現在埼玉県警機動隊に所属する東永幸浩さん(34)が、準優勝という輝かしい成績を収めました。東永さんは、地元の佐志小学校 宮之城中学校で過ごし、樟南高校に進学され、中央大学を卒業後に現職に就かれています。東永さんは、在学中や現在でも数々の剣道大会で上位入賞を果たされています。今後の更なる活躍が期待されます。

「介護の日」にちなんで 薩摩中央高校福祉科

薩摩中央高校福祉科の生徒が、11月15日に東町公民会で、12月6日には轟原公民会で、ふれあい・いきいきサロンの参加者と交流会を行いました。これは、11月11日の「介護の日」に合わせた関連行事として行っているもので、生徒は日頃実習している成果や、ゲーム・体操などを披露しました。会に出席した高齢者から「生徒さんから元気をもらった」とか「楽しい時間を過ごすことができた」など感謝の言葉と笑顔が溢れていました。



轟原公民館で行われた交流会の様子

ティアン T-1グランプリ3位 柊野小学校

11月23日、鹿児島市で開催された「第3回T-1グランプリ」において、本町柊野小学校児童3人が、団体3位入賞という成績を収めました。この大会は、鹿児島県茶商業協同組合が主催するもので、お茶の知識（歴史、種類）や実技（入れ方など）について競われるものです。大会に参加した柊野小6年の矢野開輝くんは、「卒業前にとっても良い思い出ができました。まわりの人にもさつま町の名産であるお茶のことをもっと知ってもらいたいです」と感想を話してくれました。



入賞した柊野小学校、矢野開輝くん、今村政博くん、大野千尋くん(左から)

昨年よりステップアップ 流水小学校

12月5日、県学校環境緑化コンクールで優秀賞を受賞した流水小学校で、県北薩地域振興局農林水産部新原林務係長から表彰状の伝達が行われました。流水小学校では、「育てる楽しさ、花咲くよさこび、自分たちの心にも大きな花を」をスローガンに「花いっぱい、緑いっぱい」の学校づくりを目指しています。今回の受賞は、校区内独居高齢者への花鉢配布や緑陰読書ベンチの活用、緑のカーテン、スクールツリーの選定、学級園を利用したフラワールンジメントなどが評価されたものです。流水小は、昨年のこのコンクールでは優良賞を、町学校花壇コンクールでは最優秀賞を受賞しています。



新原修一北薩地域振興局林務係長(左)と宮内良平流水小学校校長

巨木をたたえて 盈進小学校

11月22日、盈進小学校校庭で「校庭の巨木をたたえる児童作品」の表彰式が行われました。この催しは、宮之城文化懇談会が主催し、古くから盈進小学校の校庭にある「せんだんの木」と「楠の木」2本の巨木について5・6年生の児童がどのような思いを持っているか、作文と俳句で表現してもらおうと行ったものです。受賞した盈進小6年の松下真さんは、「とても信じられませんでした。これからも、せんだんの木と楠の木と過ごした6年間を忘れないです」と感想を話してくれました。



小辻清行宮之城文化懇談会会長から入賞した児童に記念品の贈呈

五輪選手に学ぶ 泊野・柊野小学校

11月29日、泊野小学校において、文部科学省・公益財団法人日本体育協会「子ども体力向上啓発事業」の一環で、アトラクタ・シドニーと2回のオリンピックにソフトボールの日本代表として参加した松本直美さんを講師に招き、泊野小と柊野小児童を対象としたソフトボール教室が行われました。この教室に参加した泊野小6年の平野美涼さんは、「ボールの投げ方などたくさんのことを教えてもらいました。前に比べれば良くなりました。自分では思いますが、柊野の人たちとも楽しく練習することができました」と感想を話してくれました。



講話の後に行われた実技指導の様子

障害者に就労の場を 指定就労継続A型事業 株光の郷

障害者自立支援法における就労支援事業を活用して、柏原地区の水田内のピニールハウスで椎茸の栽培を行っている企業があります。株光の郷(柳野吉紀代表取締役)では現在、5人の管理スタッフで13人の方の就労支援と雇用の場を提供しながら椎茸の栽培を行い、地元のスーパーや物産館に出荷しています。柳野さんは今後、「行政と連携しながら事業を進め、生産技術の向上に努めていきたい、別の農産物の栽培も目指したい」と抱負を話してくださいました。



製品の椎茸を手にする河野雅彦取締役(左)と柳野吉紀代表取締役

カイケンコーポレーション(株)立地協定調印式

12月5日、求名区に立地している「カイケンコーポレーション(株) さつま工場」の工場増設に係る立地協定調印式が行われました。

当社は、建築資材製造メーカーであり、創業以来、「健康」に着目し、人間の持つ自然治癒力を高める建築資材の研究・開発に取り組んでいます。

今回の工場増設は、増加傾向にある需要に対応するため「音響熟成木材『黒』」の増産及び各工場における生産体制の改善を目的として計画されたものです。

操業開始予定は、本年4月であり、新規に3名の地元雇用を計画されています。

今回の工場増設により町の活性化・雇用創出・地域経済の浮揚発展に大きく貢献するものと期待されます。



調印後に握手を交わす前田哲志北薩地域振興局長、浦上直カイケンコーポレーション株代表取締役、日高町長(左から)

ひまわり集会を開催

12月1日、紫尾小学校でひまわり集会が開催されました。

集会では、ひまわりを育てた時の様子や人権標語などの取り組みがそれぞれ発表されました。

紫尾小学校では、人権の花であるひまわりを育て、学校・家庭・地域で人権について学んできました。

一年間の取り組みに対して川内人権擁護委員協議会と鹿児島地方事務局川内支局より「KENあゆみちゃん」と「人KENあゆみちゃん」のマスクト人形が記念品として贈られました。



紫尾小学校で行われた「ひまわり集会」の様子

北薩地区子ども会大会・表彰式

12月3日、北薩地区子ども会育成連絡協議会主催による「北薩地区子ども会大会」が阿久根市民会館で開催されました。

この大会で、平成23年度優良青少年女団体表彰(鹿児島県教育委員会)に、本町の「東湯田原子子ども会」、北薩地区子ども会育成連絡協議会表彰に「須杭子ども会」が選ばれ、伝達式が行われました。

須杭子ども会は活動発表も行い、年間を通して実施される特色ある活動の内容を発表しました。

今後、町内で活発な子ども会活動が行われ、豊かな人間性を備えた青少年育成が期待されます。

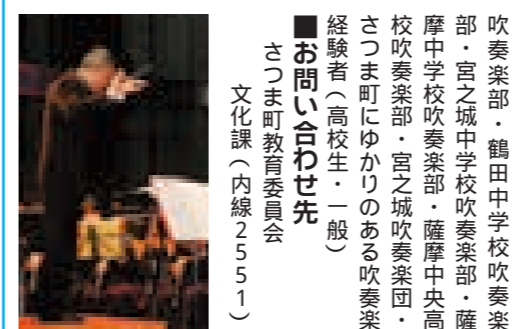


須杭子ども会の表彰の様子

みやんじょ吹奏楽フェスタ開催!

「さつま町みやんじょ吹奏楽フェスタ2012」を、今年も盛大に開催します。今回は、東日本大震災からの一日も早い復興を願い、サブタイトルを「響け!復興のハーモニー」東北まで届け「さつまの音色」と題し、チャリティーバザーを開催。さつまから吹奏楽で元気を届けます。

あわせて、合同演奏に参加したい方も随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。



日時 平成24年1月29日(日) 午後2時開演

場所 宮之城文化センター

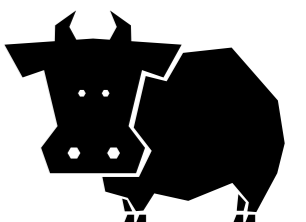
入場料 無料(実行委員会を中心にリサイクル運動に取り組みますので、自宅にある空き缶などありましたら、入場料代わりに当日お持ちください)

参加団体 鶴田小学校器楽部・盈進小学校吹奏楽部・鶴田中学校吹奏楽部・宮之城中学校吹奏楽部・薩摩中学校吹奏楽部・薩摩中央高校吹奏楽部・宮之城吹奏楽団・さつま町にゆかりのある吹奏楽経験者(高校生・一般)

お問い合わせ先 さつま町教育委員会 文化課(内線2551)

12月子牛せり市結果 期日:12月8日(木)~9日(金) (消費税抜き、売却分)(単位:頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対11月分)
めす	244	120,594,000	1,003,000	494,238	277	63,063円高値
去勢	303	135,877,000	710,000	448,439	297	19,265円高値
合計	547	256,471,000	1,003,000	468,868	288	38,771円高値



さつまのポテンシャルを引き出せ!

まちの園芸作物紹介③

ハウスキンカン



薬用として伝わった

中国が原産地と言われている、マルキンカンと呼ばれるものは、鎌倉時代から室町時代の間で薬用として伝わったとされています。

町内では寧波(ネイハ)または(ニボウ)キンカンが栽培されており、1年に何回も花が咲き、数多くの実がなる中から、傷のあるものや形の良くないものを手作業で摘み取り、大きく甘いキンカンに仕上げられています。

また、ステビアを使ったこだわりの栽培で味に重点をおいたキンカンで、皮が薄く生でそのまま食べることが出来ます。



お問い合わせ先 農政課 農産園芸係 (内線2424)

キンカンの効用

キンカンは古くから風邪の民間薬として知られています。栄養成分ではビタミンCが豊富でレモンと同等あると言われています。その他の栄養成分にはカルシウム・ビタミンE・ベータカロチンなどの栄養素も多く含まれ、便秘解消効果の高い食物繊維も含まれています。また、キンカンに含まれるヘスペリジン(ヒタミンP)は、ポリフェノールの一種で、アレルギー緩和、毛細血管拡張強化作用、生活習慣病の予防や癌予防にも効果があります。

こんにちは保健師です 健康さつま21 ~ 冬に流行する感染症 ~

冬は、インフルエンザを始め、感染性胃腸炎などの感染症が流行するシーズンです。その原因のほとんどがウイルスによるものです。ウイルスは乾燥した状態を好むため、空気乾燥する冬季に流行しやすくなります。冬に流行する感染症は風邪だけではなく、ウイルスの種類によって様々です。そこで、冬季に流行しやすいウイルス感染症について、いくつかご紹介します。



病名: インフルエンザ

特徴: インフルエンザウイルスに感染しておこる病気で感染力が強く、流行が始まると、短期間で乳幼児から高齢者まで多くの人に感染します。

症状: 38度以上の高熱が急に出る・悪寒・頭痛・関節痛・筋肉痛など

病名: RSウイルス感染症

特徴: あまり聞きなれない名前ですが、RSウイルスによる呼吸器の感染症で、肺炎の原因となります。小児に多い感染症で、感染力が非常に強い一方、免疫が出来にくいので、繰り返し感染して少しずつ免疫が出来てきます。

症状: 発熱、ゼイゼイと音がする咳、鼻水、たんが出る、苦しそうな呼吸など

病名: ノロウイルス感染症

特徴: 冬季に発生する感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスで、年間を通じて発症しますが、11~3月の発症が多くなる傾向があります。

症状: 吐き気・下痢・腹痛が主な症状で、悪寒、発熱など



病名: ロタウイルス感染症

特徴: 生後6か月から2歳の乳幼児の冬季の急性下痢症の主な原因となるウイルスで、1月~4月にかけて流行しやすくなります。

症状: 米のとぎ汁のような白色の下痢便・嘔吐・発熱など

感染症から身を守るには、規則正しい生活習慣を心がけ、手洗い・うがいを忘れずに行い、外出時はマスクを着用するなどの予防策も大切です。また食べ物の加熱処理をしっかりと行うことも必要です。以上のようなポイントに気を付け、冬を乗り切りましょう。



なほ、調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)で使用することはありません。



1月下旬から2月にかけて、事業所及び企業へ調査員が調査票等の配布・回収に伺いますので、ご協力をお願いします。

● **経済センサス活動調査にご協力**  
経済センサス活動調査は、全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状況を明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる母集団情報を得ることを目的とし、平成24年2月1日を基準日として調査が行われます。

企画課 企画係  
内線2222

● **たばる団地入居者募集**  
老朽化した町営住宅広瀬団地の建替えに伴い、佐志ニュータウン団地内に新たに「たばる団地(2棟)」が完成しましたので入居者を募集します。

建設課 建築係  
内線2256



● **特設人権相談所を開設**  
日時 1月11日(水)  
午前10時～午後3時  
場所 鶴田中央公民館  
人権・扶養・相続・登記・交通事故問題などでお困りの方はご相談ください。相談は無料で秘密は堅く守られます。

町民課 町民係  
内線2123



▶ 今回整備された「たばる団地」住宅

- **申込期間**  
平成24年1月6日(金)から1月17日(火)まで
- **抽選日及び説明会**  
平成24年1月19日(木) 午前10時から
- **入居開始**  
平成24年2月1日(水)から入居開始予定
- **団地の仕様**  
構造 木造平屋
- **間取り** 2LDK (和室6帖・洋室6帖)
- **家賃** 17,400円
- **募集戸数** 3戸

- **第7回さつま美術展**  
12月2日、『第7回さつま美術展』の審査会を行いました。
- ◎ **テーマ部門(敬称略)**
- ・最優秀賞 富園靖子(一般)
  - ・優秀賞 山崎天翔(求名小学校2年)
  - ・佳作 春田充輝(恵光保育園5歳)
- ◎ **自由部門(敬称略)**
- ・最優秀賞 渡瀬俊輔(一般)
  - ・優秀賞 下別府心結(太陽保育園6歳)
  - ・佳作 四元愛美(流水小学校5年)

- ・佳作 崎山朋輝(佐志保育園5歳)
- 神園博敬(旭保育園6歳)
- 山内亜子(錦光保育園5歳)
- 高橋天優(錦光保育園5歳)
- 豊田そあら(吉祥園保育所5歳)
- 新屋敷美優(求名小学校5年)
- 西田成希(紫尾小学校6年)
- 宮脇明登(中津川小学校4年)
- 狩集信慶(平川小学校3年)
- 谷山美里(薩摩中学校2年)
- 鮫島和子(一般)



テーマ部門最優秀賞 富園さんの作品

# 川内川激特・鶴田ダム再開発速報



工事中の山崎橋

山崎橋は、平成22年5月橋梁工事に着手し、平成23年6月までに下部工(土台)が完成しています。現在は上部工中で、現場で製作した鋼材を現場で組み立てて橋を架けています。

	古い橋	新しい橋
長さ	142.5m	147.3m
幅	5.7m	8.5m
歩道	なし	片側(上流側)
橋脚(柱)	8本	2本

※鋼材総重量約550t

## 山崎橋架替工事中

## 宮都大橋架替工事中

国道267号宮都大橋は、平成22年1月16日に迂回路仮橋にて供用開始し、旧橋を取壊しながら新しい橋を建設中です。平成24年からは工用仮橋を架けての橋脚工事と上部工(鋼橋)工事が本格化します。現場で製作した鋼材を現場で組み立てて橋を架けていきます。

	古い橋	新しい橋
長さ	124.9m	152.0m
幅	10.5m	13.5m
歩道	片側(下流側)	両側
橋脚(柱)	5本	2本

※鋼材総重量約850t



工事中の宮都大橋

## 宮之城橋継ぎ足し工事開始! ~ご協力お願いいたします~

国道328号宮之城橋は、平成23年11月から片側交互通行により現地工事に着手しました。工事期間中は交通渋滞や騒音・振動等で周辺の方々には大変ご迷惑をおかけします。一日も早く安全に完成するよう努力いたしますのでご協力をお願いします。

### ●お問い合わせ先●

国土交通省川内川河川事務所 (0996)22-3271  
 激特事業に関すること 工務課  
 鶴田ダム再開発事業工事にに関すること 工事課  
 激特事業の工事にに関すること 宮之城出張所 (0996)53-1756

鹿児島県北薩地域振興局 建設部  
 土木建築課 道路建設第2係 (0996)23-5151

**石材の専門家**

**墓石 納骨堂 石材彫刻**

確実な信頼と永年の実績を誇る

**鳥居石材店** 鳥居通

さつま町虎居7-8 TEL0996 (53) 1189

**私たち南九州税理士会川内支部所属の税理士は、無料で確定申告書の書き方の指導と相談に応じています。**

下記税理士の事務所

**2月1日(水)～2月29日(水)**

①確定申告相談 [30分程度]…原則無料  
②申告書作成…有料

各税理士事務所にお電話でご予約下さい。(詳細は各事務所にお問い合わせ下さい。)

酒田 隆夫	薩摩川内市 中郷町	27-1133	本宮 久男	薩摩川内市 平佐町	27-4330
氏 啓正	薩摩川内市 島道町	22-4566	山崎 寛	さつま町 宮之城 屋敷	52-1688
大久保 和孝	薩摩川内市 上川内町	22-7272	山田 元彦	さつま町 宮之城 屋敷	52-1580
大山 豊秋	薩摩川内市 平佐町	20-1800	古田 隆也	さつま町 島町	52-2811
高 康 己	薩摩川内市 中郷町	23-0720	米積 敏彦	薩摩川内市 祁答院町 早田	31-8007
木場 文幸	薩摩川内市 島道町	22-4566	橋本 利弘	薩摩川内市 早田町	25-2377
橋本 広司	薩摩川内市 宮崎町	20-0314	税理士法人 共栄・福之内 税務会計事務所	薩摩川内市 島道町	22-4566
寺 隆一	薩摩川内市 島道町	23-0141	税理士法人 共栄・福之内 税務会計事務所	薩摩川内市 中郷町	27-1133
一宮 隆夫	薩摩川内市 永利町	23-1583	税理士法人 共栄・福之内 税務会計事務所	薩摩川内市 早田町	25-2377
中津 隆 徹	薩摩川内市 宮崎町	20-5836	税理士法人 共栄・福之内 税務会計事務所	薩摩川内市 早田町	25-2377
肥後 隆 徹	薩摩川内市 宮内町	23-9938			
平野 謙二	薩摩川内市 向田本町	29-3667			
外園 洋一	薩摩川内市 大小路町	23-3541			
堀之内 大和	薩摩川内市 島道町	22-4566			
村岡 正敏	薩摩川内市 入束町 通之名	44-2685			

**ちくりんスタンプ会イベント情報**

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

新幹線 出水⇄博多 台紙18冊 と交換	新幹線 川内⇄鹿児島 台紙5冊 と交換
タケチケット (1,500円) 台紙2冊 と交換	ゴミ袋(2袋) 台紙1冊 と交換

スタンプシール  
プラス  
**10枚**

有効期限  
平成24年1月31日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎ 53-1141(町商工会内)

**薩摩郡医師会病院診療案内** (H23.12.16～)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内 (第2・4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	海江田	海江田	海江田	海江田	吉松 (原則第2・4)	
放射線科	林田	林田		林田	平木	

\*50歳以上の方は、低線量CT肺がん検診が、3,150円で受診できます!  
担当: 外川内 (TEL0996-53-0326)

**3つの基礎年金があなたをサポーターします**

①老齢基礎年金、②障害基礎年金、③遺族基礎年金

老齢基礎年金 (老後の備え)  
65歳から一生生涯老齢基礎年金が支給されます。(終身保障)  
平成23年度年金額 788,900円(満額)  
20歳から60歳になるまでの40年間(480月)の全期間保険料を納めた方(20歳から60歳までの厚生年金期間及び共済期間も対象となります)は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。

障害基礎年金  
平成23年度年金額(定額) 986,100円(1級)  
788,900円(2級)  
国民年金加入中の病気やケガで障害等級表(1級・2級)による障害の状態にある間は障害基礎年金が支給されます。また、生計を維持されている子がいる場合は、加算があります。

遺族基礎年金  
平成23年度年金額 1,015,900円(妻)  
900円+子1人の加算額:227,000円  
国民年金の加入者が亡くなったとき、その方によって生計を維持されていた「子のある妻」又は「子」に支給されます。  
(注1) 子は18歳到達年度の末日まで、または障害がある場合は20歳まで支給されます。  
(注2) 妻に支給される場合は、子の人数によって加算があります。

**11月の火災・救急情報**

○火災	発生件数	1件	○救急	出動件数	96件
	内訳			運んだ人	92人
	建物	1件		内訳	
				急病	50件49人
				交通事故	8件7人
				その他	38件36人

**消防本部 ☎(52)0119**

**あぜ焼きからの火災を防ぐ!**

お正月の気分が過ぎる頃、町内では早くも田んぼのあぜ焼き風景を見かけるようになります。

この時期は、強い季節風が吹き、空気も乾燥することから、あぜ焼きからの林野火災や枯草火災が多発する時期です。

風の強い日は火をつけない、いったん火をつけたら、完全に消えるまでその場を離れない、消火用具等の準備をしておくなどの基本的な事項を守り、火災を起こさないように注意しましょう。

また、あぜ焼きをする時は、必ず役場(耕地林業課)で「火入れ許可」を受けてから実施してください。

**町民課 町民係 内線2125**

**●年金受給者への源泉徴収票の送付について!!**

日本年金機構では、平成23年1月から12月中に「老齢年金」を受け取られている方全員に、平成24年1月末日までに源泉徴収票を送付しています。

源泉徴収票は、所得税の確定申告や住民税の申告の時に必要なものなので大切に保管してください。

もし、源泉徴収票を紛失された場合は、再発行ができませんので、川内年金事務所まで申し出てください。

なお、「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。

あります。そこで、国民年金保険料の納付には、便利で安心、確実な口座振替をおすすめします。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、金融機関または川内年金事務所へ口座振替申請書を提出してください。

前納の申し込みは、1年度分及び上期6か月(4月分・9月分)は、2月末までに年金事務所必着となるようにお早めに申し込みください。

期間の年金額は1/3(平成21年4月からは1/2)となりませんが、保険料の未納期間(全額免除以外の免除期間で納付されなかった月)は年金の対象期間になりません。

会社員や公務員(厚生年金や共済組合に加入)だった方には老齢厚生年金や退職共済年金が上乗せされて支給されます。

老齢基礎年金を受け取るためには保険料を納めた期間と保険料を免除された期間及び厚生年金又は共済等を合計した期間が最低25年間(300月)あることが必要です。

改正する法律により、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになったお子様がいる場合にも届出によって加算を行うことになりました。

遺族基礎年金  
平成23年度年金額 1,015,900円(妻)  
(基本額(定額)):788,900円+子1人の加算額:227,000円  
国民年金の加入者が亡くなったとき、その方によって生計を維持されていた「子のある妻」又は「子」に支給されます。  
(注1) 子は18歳到達年度の末日まで、または障害がある場合は20歳まで支給されます。  
(注2) 妻に支給される場合は、子の人数によって加算があります。

障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるためには、障害の初診日や死亡といった事故が発生するまでの公的年金の加入月数の2/3以上の期間について、保険料が納付又は免除されていること、もしくは初診日又は死亡された日の属する月の前々月までの1年間に保険料の未納がないことが必要です。

また、会社員や公務員であるときの障害や死亡の場合には、厚生年金や共済年金からも、基礎年金に上乗せされて年金が支給されます。

# がんばれ 認定農業者!! シリーズ 68

さつま町田原

はらのその  
**原之蘭** まなぶ  
**学さん** 37歳



原之蘭学さんは、平成21年9月に認定農業者として認定されました。

現在、繁殖牛5頭、水稲360aを経営されています。後継ぎとして就農された原之蘭さんは、「今、ここまで農業の基盤を築いてくれている父に感謝しつつ、農業を教えてもらいながらやっています」と心境を話されます。「牛の出産や、水田の水管理などは大変ですが、牛が高値で取引された時や一等米比率が高かったときには、農業の喜びを感じます」と魅力を話されます。

今後は、「認定農業者として経営計画に沿った牛の増頭や水田面積の拡大などに努めていきたい」と抱負を話されました。

## 町長交際費執行状況 (11月分)

- 11月6日 22,000円 関西さつま会費及び祝金
- 11月6日 101,283円 関西さつま会総会時地元産品提供
- 11月14日 5,002円 時吉区公民館との町政懇談会時
- 11月15日 5,002円 白男川中・梁原公民会合併調印式時
- 11月18日 24,000円 誘致企業役員等への地元特産品
- 11月19日 33,948円 青森県鶴田町とさつま町の経済交流会時
- 11月20日 44,000円 さつまフェスタ出品事業者との交流及び反省検討会時
- 11月20日 3,400円 湯田旧とも池改修工事完工祝賀会時
- 11月21日 5,355円 青森県鶴田町への出品謝礼
- 11月27日 3,335円 鶴田小学校創立50周年記念式典及び祝賀会

## 町長の動静 (平成23年11月)

※主な会議及び行事を抜粋 (各課・局との内部会議は省略)

30日 (水)	29日 (火)	28日 (月)	27日 (日)	25日 (金)	24日 (木)	23日 (水)	22日 (火)	21日 (月)	20日 (日)	19日 (土)	18日 (金)	17日 (木)	16日 (水)	15日 (火)	14日 (月)	13日 (日)	12日 (土)	11日 (金)	10日 (木)	9日 (水)	8日 (火)	7日 (月)	6日 (日)	5日 (土)	4日 (金)	3日 (木)	2日 (水)	11月1日 (火)
全国町村長大会(東京都)	町政懇談会(本会議)	町政懇談会(本会議)	鶴田小学校創立50周年記念行事(式典、祝賀会)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)	町政座談会(本会議)

### 町長コラム 地域活性化

近年、特色ある地域づくりが盛んになってきています。個性豊かなその地域ならではの取り組みが進められて、活性化していることは大変喜ばしいことです。

地域自ら考え、自ら行動、実践し、みんなが参加する。正しく地域興しの原動力がそこにあると感じます。年度の早い時期から「梅の花咲く薩摩ツアー」「観光タケノコ園」「ホテル舟」「龍舟祭」「金吾様踊り」「彼岸花祭」そして、稲の取り入れ後は各地区で秋祭り、文化行事、ウォーキング・ジョギング大会その後「竹ノ木」と年間を通じて開催され、活気と潤いに満ちたふるさとづくりによって町内外から多くの人が訪れ、ふれあいの機会になっています。

昨年まで、全公民館に「地域づくり活性化計画」を策定していただきました。区民みんなが課題を共有しながら、その解決に力を合わせて「地域力」を発揮し、明るい地域社会づくりを願っています。

町も地域担当職員を配置し、地域元気再生事業でもって力強く支援してまいります。

地域元気は町の輝きです。

## くらしの情報

お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係  
内線2144

### 健康診査日程

- 1・2月分
- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7〜8か月児 (H22: 5生)
- 1月18日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H20: 11生) 健診
- 1月25日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 2歳児健やか健康相談 (H22: 1生)
- 2月2日(木) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
- 2歳6か月児健診 (H21: 7生)
- 2月2日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- すくすく育児相談
- 2月3日(金) 午前9時〜午前10時 受付(宮之城保健センター)
- 7〜8か月児 (H23: 6生) 育児相談
- 2月3日(金) 午後1時〜午後1時30分 受付(宮之城保健センター)
- 4か月児 (H23: 9生) 健診
- 2月8日(水) 午後0時30分〜午後1時

受付(宮之城保健センター)  
母子健康手帳交付

### 母子健康手帳交付

- 1月30日(月)
- 2月13日(月)
- 午前9時30分〜午前11時 (宮之城保健センター)
- 健康保険証、印鑑をお持ちの上、ご夫婦でおいでください。

### フツ化物塗布

- 1月18日(水)
- 1月25日(水)
- 2月2日(木)
- 午後3時〜午後4時 受付(宮之城保健センター)
- 総合健康相談
- 2月7日(火)
- 午前9時30分〜午前11時 (宮之城保健センター)

### 楽々健康ウォーク

- 体力づくりコース
- 1月8日(日) 午前8時
- 小さな春見つけたコース
- 1月28日(土) 午前8時
- 北薩広域公園出発

### 福祉課 福祉障害係

- 内線2135
- 心配ごと相談所
- 毎週木曜日
- 午前10時〜正午
- 宮之城ひまわり館
- お問い合わせ先
- 町社会福祉協議会
- ☎(52) 1123

税務課 収納第1係  
内線2113

### 税務課 収納第1係

- 今月の納税など
- 町県民税第4期
- 国民健康保険税第7期
- 後期高齢者医療保険料第7期
- 介護保険料第7期
- 【納期限 1月31日】

### 税務課 町民税係

- 内線2111
- 所得税確定申告
- 平成23年分の所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、平成24年2月16日(木)から3月15日(木)までです。還付申告の方については、平成24年2月15日(水)以前でも申告書を提出することが出来ます。
- 期限間近になると税務署は大変混雑しますので、早めに申告してください。
- なお、国税庁のホームページの「確定申告書作成コーナー」で簡単に申告書等の作成が出来ます。
- 作成した確定申告書は印刷して提出出来ますが、電子申告用データを作成すれば、電子申告(e-tax)により申告等を行うことが出来ますので、ぜひご利用ください。
- また、例年通り、年金受給者を対象に説明会を行います。収入が年金のみで、

年金から所得税を引かれている方については確定申告をする必要がありませんので、町民税・県民税申告受付時にも確定申告を受付しますが、できるだけ年金受給者説明会に参加してください。

### 耕地利業課 林務係

- 内線2431
- 有害鳥獣の捕獲実績について
- 町では、本年も猟友会に委託して水田等の農地を荒らすイノシシやニホンジカなどの有害鳥獣を捕獲してきました。
- 4月から10月まで銃器とワナによる捕獲を実施し、イノシシ、ニホンジカともに昨年度以上実績を上げることができました。
- しかし、依然として山間部を中心に被害が拡大する傾向にあることから、来年度についても、ワナの設置拡大を図るなど、農林産物の被害が少しでも減るように、猟友会や被害地区の住民の皆さんと連携した捕獲対策を図ってまいります。

考えております。

【23年度捕獲数10月31日現在】

- (一) 内は、22年度の捕獲数
- イノシシ 394頭
- (299頭)
- ニホンジカ 612頭
- (308頭)

### 介護保険課 介護保険係

- 内線2174
- 所得税等の障害者控除対象者認定書の交付について
- 身体障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の方で、介護保険の認定を受け概ね6か月以上寝たきり状態にある方は、「障害者控除対象者認定書」の交付を受ければ障害者に準ずる者として所得税や住民税の障害者控除の対象者となります。
- 認定の手続きは、印鑑をお持ちの上、介護保険係へお越しください。

### パスポートの申請は 役場町民課へ

パスポートの申請・受領の窓口は役場町民課(本庁)になります。町内の方は、県のパスポート窓口を原則利用できませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先  
町民課 町民係

がんばれ！スポーツ少年団 ⑥

創立27年、30人を超える大所帯

盈進ミニバスケットスポーツ少年団は創立27年目を迎えています。団員は全て盈進小学校男女の児童で構成され、6年生7人、5年生12人、4年生7人、3年生2人、2年生3人、1年生1人の計32人で活動されています。練習は、男女別や合同で行ったりと様々です。

成長過程にあわせて、将来を見据えた指導を！

主に男子を指導をされている後藤博さん(42)は指導歴22年になります。後藤さんは、「練習以前に、あいさつや学校生活をしっかりとるように指導を心掛けています。少年団OBが練習に顔を見せてくれることや子どもたちの成長過程をみれることがうれしいです。また、ミニバスケットは10人以上ないと公式戦に参加できないので、今後は盈進小学校区以外にも団員を募りたい」と話されます。

また、女子の指導をされている阿久根優花さんは、「小学校のうちは、技術より基礎から教えるように心掛けて



盈進ミニバスケットスポーツ少年団



います。今以上にバスケットボールを好きになって欲しいです」と将来への期待を話されます。さらに、昨年11月の県大会で優勝した男子チームは、今年1月に福岡県で九州大会、3月には東京都で全国大会に出場する予定で、練習にも余念がありません。

**大舞台で結果を残したい！**

盈進小学校6年の村田卓哉くんは、「九州・全国大会に向けてチーム一丸となって練習しています。大会では予選突破できるように頑張りたい！」同じく猪野未晴さんは、「試合を応援してくれる人が喜んでくれるようなプレーができればいい」と抱負を話してくれました。

誕生おめでとう

11月16日、12月15日届出分(16人) 敬称略  
あかちゃん 萌 保護者 公民会

内野隼希	翔太	町頭	池山未桜	大輔	新岩元	山本ひより	誠道	轟原	久保剣人	拓大	檀ヶ迫	假屋空音	弘樹	田原	東立杏樹	誠	ウヰタラン	馬立芽依	健次	時吉新町	田中凜	圭一	町頭	田上知史	憲弘	湯之元	寺田波美	哲郎	上手	松下みく	良一	西町	紺下大翔	正昭	鶴田南	服部稜	憲昌	観月台	鬼塚結心	広幸	愛宕	市野瑛斗	勝也	東谷	市野瑛斗	山崎中
------	----	----	------	----	-----	-------	----	----	------	----	-----	------	----	----	------	---	-------	------	----	------	-----	----	----	------	----	-----	------	----	----	------	----	----	------	----	-----	-----	----	-----	------	----	----	------	----	----	------	-----

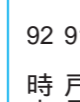
おくやみ申し上げます

11月16日、12月15日届出分(33人) 敬称略  
なくなった人 年齢 公民会

原之蘭敏子	東湯田原	中野エイ	西町	井尻久子	湯之元	友清祐爾	湯田上	小牧武彦	求名町	森園隆太	角郷	四位トミ子	ほのぼの苑	竹之中利盛	木洪	石塚貞徳	浦川内	上寺下	木場貞徳	上川	石塚春子	上向	虎居町	野田勝昭	宮之城病院	平田徹	上平川	野田勝昭	宮之城病院	千葉道一	宮之城病院	新屋敷	湯田原	湯田原	木場勲助	湯田原	上西金光	湯田原	三角輝二	京塚原	新屋敷	下狩宿	中園實徳	紫尾下	脇之蘭	あながわ	永福隆男	荒瀬
-------	------	------	----	------	-----	------	-----	------	-----	------	----	-------	-------	-------	----	------	-----	-----	------	----	------	----	-----	------	-------	-----	-----	------	-------	------	-------	-----	-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	-----	-----	------	-----	-----	------	------	----

**お詫びと訂正**  
広報さつま12月号の27ページの「誕生おめでとう」と「1歳で～す」コーナーの記事事項に下記のような誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

【誕生おめでとう】コーナー  
(最上段左赤ちゃんの氏名)  
誤：田島詩菜ちゃん 正：田島詩菜ちゃん  
【1歳で～す】コーナー(お父さんの氏名)  
誤：谷山祐佑さん 正：谷山裕佑さん



1歳で～す  
毎月1番最初に  
生まれた赤ちゃん  
ちゅうまん たける  
**中馬丈琉くん**  
平成23年1月1日生



父 大輔さん  
母 由里子さん  
虎居町 公民会  
両親から一言  
人に優しく  
思いやりのある子に  
育ててね!

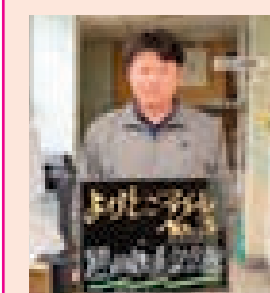
さつま町よかところファイル No.3



『鶴田鉄道記念館』

九州新幹線が全線開業して、まもなく1年を迎えようとしています。全線開通となり、鹿児島から博多までの所要時間が最短で1時間19分と大変便利になりました。本町には以前、国鉄宮之城線が鹿児島本線川内駅から宮之城・鶴田を経て大口に至り、薩摩鶴田駅は昭和9年7月から営業を開始し、

昭和12年に薩摩大口駅までが開通しました。当時は、自家用車も少なく、学生や高齢者の方々にっては不可欠の交通機関であり、特に年末年始に掛けて多くの利用者で賑わったそうです。また、昭和36年には鶴田ダム建設工事が開始され、建設に必要な資材の運搬手段としても利用されましたが、昭和62年にJR宮之城線は廃止となりました。現在は鶴田南(広南班)公民館として使用されていますが、当時の鉄道や駅の備品の一部がそのまま展示されています。近くをお通りの際は、ぜひお立ち寄りください。



環境課 環境係  
岡村 光司  
環境・衛生に関する  
担当をしています。

いちき ななみ  
市来 七奈海 さん

盈進小学校 6年



困っている人の役に立ちたい！

私の将来の夢は、看護師になることです。私は、小さい頃から、困っている人の役に立つ仕事をしたいと思っていました。ある日、病院で小さい子どもにやさしく言葉をかけている看護師さんの姿を目にしたとき、看護師へのあこがれを抱きました。今では、「看護師になろう」と強く思っています。看護師の仕事はもちろん、看護師になることも大変だと思いますが、自分の夢の実現に向かって、がんばっていこうと思います。

【ホームページ】 <http://www.satsuma-net.jp>  
【メールアドレス】 [so-hosei@satsuma-net.jp](mailto:so-hosei@satsuma-net.jp)

休日在宅医

1月

8日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
9日	小緑内科	☎52-1676
15日	溝口整形外科	☎52-4668
22日	鬼丸整形外科	☎56-8811
29日	木原医院	☎52-2700

2月

5日	相良医院	☎53-0160
11日	クオラリハビリテーション病院	☎53-1704
12日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326

休日薬局

1月

8日	青空薬局	☎52-0101
9日	とどろ薬局	☎52-2525
15日	ヘルシー薬局	☎21-3739
22日	フタヤ薬局	☎59-2033
29日	みやんじょ薬局	☎52-4650

2月

5日	うさぎ薬局	☎52-4116
11日	いむた薬局	☎31-8228
12日	青空薬局	☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口	23,763人 (- 11人)
男	11,022人 (- 9人)
女	12,741人 (- 2人)
世帯数	9,954世帯
転入	35人
転出	33人
出生	17人
死亡	30人
(平成23年12月1日現在)	
( )は前月対比	

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。